



つむぐ



校長室より

令和5年7月

夏休み前に災害級の暑さが数日続き、熱中症の予防に気をつけながらの学習となりました。

1学期に予定していた行事を行うことができ、新型コロナ前の生活が一気に戻ってきたという印象です。それぞれの実施できた修学旅行や宿泊学習、校外学習では、児童生徒が目を輝かせて、充実した表情で学校に帰ってきました。学校の外で学びを深めることが、何の制限もなく、当たり前に行えるようになり、本当に良かったと感じました。

学校だより「つむぐ」第1号を発行します。学校だよりの中で、学校の取り組みについて紹介していきたいと思います。「つむぐ」という言葉はいろいろなものをつなぎ合わせるイメージとして用いられる言葉だそうです。児童生徒や教職員、保護者の方、地域の方をつなぎ合わせて、児童生徒、教職員一人一人が自分の良さを発揮し、互いに認め合い、支え合い、高め合えるような学校づくりを進めていきたいと考えています。今回は、4年ぶりに実施できた地域交流など、各学部で1学期に行った地域と連携した行事を紹介します。

今後も、本校の教育活動へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

小学部 学校間交流 「友だちになろう」 7月14日（金）

結城西小学校の4年生9名と本校の3年生が本校体育館で交流しました。

4チームに分かれて自己紹介、学校探検ゲーム、ボール集めゲームを行いました。結城西小学校の友達と協力してゲームをするなど、初めて会った友達とも話し合い、協力することができました。また、交流会の司会や歓迎の言葉、感想発表など、交流会での自分の役割を果たすことができました。



はじめの会の「歓迎の言葉」



終わりの会の「感想発表」

中学部 地域交流 「スポーツ吹き矢をしよう」 6月28日（木）

結城市のスポーツ団体「スポーツウェルネス吹き矢結城中央支部」10名の方の指導のもと、本校中学部3年生が「スポーツ吹き矢」を体験しました。コロナ禍で中止が続き、4年ぶりの交流となりました。「スポーツウェルネス吹き矢結城中央支部」の方とは、平成29年から交流を続けています。吹き矢の持ち方や的の狙い方をわかりやすく教えていただきました。生徒は「スポーツ吹き矢」という競技を初めて体験し、経験を広げることができました。



「5メートル先の的を狙って」

高等部 デュアル実習 5月24日（水）、6月7日（水）、6月28日（水）、7月12日（水）

結城市にある築87年の旧呉服店をリノベーションしたシェアスペース「yuinowa」のチャレンジキッチンをお借りして、CAFE!～結～をフードサービスの生徒が運営を行い、接客マナーを学んでいます。1学期は4回行い、たくさんのお客様にご来店いただきました。利用後のお客様アンケートから、振り返りを行い、接客マナーの向上を図っています。



シェアスペース「yuinowa」の店頭



店内の様子